

まぼろば



2024年12月1日号 No.110 9月定例会の内容をお伝えします。

※題字については、第66回天理市展において市展賞を受賞された中野勇さんにお書きいただきました。



Kakiwasurento

萱生町集荷場において、第2回kakiwasurentoが開催されました。

このイベントは、奈良県立大学の学生と、かよ柿出荷組合の皆さんが協力し、刀根早生柿と地域の魅力発信を目的に実施されています。

会場では、柿の販売とともに、学生考案の柿メニューの販売が行われ、多くの来場者が刀根早生柿を堪能されました。



CONTENTS

9月定例会の概要	2
こんなことを質問しました	7
こんなことが決まりました	11



令和6年9月定例会

こんなことを話し合いました

開会日（9月2日）
市長提案

●会期の決定

会期を9月20日までの19日間と決定しました。

●表彰状の伝達

県市議会議長会
・25年以上の在籍議員
榎堀 秀樹 議員

●監査報告

監査委員より4件の監査報告がありました。

●報告

報告2件が上程され、原案どおり了承しました。

●承認案

承認案1件が上程され、原案どおり承認しました。

●提案説明

今議会に提出された13議案及び7認定案について、市長より提案説明が行われました。

再開日（9月4日）
委員会付託

●委員会付託

上程された13議案を各常任委員会に付託して審査するとともに、7認定案については、決算特別委員会を設置して付託し、審査することとしました。

●文教厚生委員会

・介護保険特別会計補正予算 ほか
計5議案を付託

●経済産業委員会

・損害賠償の額を定めること ほか
計5議案を付託

●総務財政委員会

・一般会計補正予算 ほか
計3議案を付託

●決算特別委員会

・一般会計決算認定 ほか
計7認定案を付託

※委員会審査の概要については、3～6Pに掲載しています。

再開日（9月13・17日）
一般質問

●一般質問

・寺井 正則 議員
・鳥山 淳一 議員
・今西 康世 議員
・神田 和彦 議員
・藤本 さゆり 議員
・井上 伸吾 議員
・村木 敬 議員
(質問順)

※一般質問の要旨については、7～10Pに掲載しています。

最終日（9月19日）
採決

●人事案件

人権擁護委員の推薦の諮問案が上程され、原案どおり承認しました。

●委員長報告

所管委員会に付託されていた13議案及び7認定案について、各委員長より、審査の経過並びに結果の報告がありました。

●討論

5議案について、村木議員より反対討論がありました。

●採決

13議案及び7認定案について、いずれも原案どおり可決しました。

●追加議案

提出された追加議案について、市長より提案説明があり、原案どおり可決しました。

※議決結果については、11Pに掲載しています。



文教厚生委員会

9月5日

付託議案の審査概要

令和6年度介護保険特別会計補正予算

- 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億9837万6千円を追加。
- 歳出の主な内容
 - ・令和5年度介護給付費等の決算確定による剰余金の介護保険給付費準備基金への積立て
 - ・国・県等への清算返納金及び一般会計への繰出金
- 歳入の主な内容
 - ・令和5年度介護給付費の決算確定に伴う支払基金交付金
 - ・県支出金
 - ・繰越金

ひとり親家庭等医療費助成条例の一部改正について

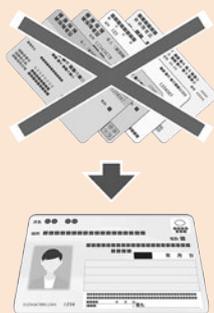
児童扶養手当法施行令の一部が改正されたことに伴い、ひとり親家庭等医療費助成について、扶養親族等がない場合の申請者本人の所得制限額の引き上げを行うこと及び、引用条文の整理を行うため、所要の改正をしようとするもの。

奈良県後期高齢者医療広域連合規約の変更について

マイナンバーカードと健康保険証の一体化に伴い、令和6年12月2日から現行の被保険者証及び資格証明書が廃止されるに当たり、奈良県後期高齢者医療広域連合規約を変更することについて、地方自治法第291条の11の規定により、議会の議決を求めるもの。

国民健康保険条例の一部改正について

急患等で医療機関を受診した被保険者の保険料について、生活状況が安定するまで過度な請求を行わないようにするため、徴収猶予期間を6か月から、最長1年間まで延長すること及び、マイナンバーカードと健康保険証の一体化に伴い、令和6年12月2日から被保険者証が廃止されるに当たり、本条例における被保険者証の返還に係る罰則を廃止するため、所要の改正をしようとするもの。



詳細は、

[天理市のホームページ](#)

[天理市議会](#)

[会議録の検索と閲覧](#)

よりご覧ください。

市立こども園条例の一部改正について

天理市立北保育所及び天理市立樺本幼稚園を統合し、令和7年4月より幼児連携型認定こども園として開園することに伴い、所要の改正をしようとするもの。

その他の質問事項

Q 大阪・関西万博奈良県子ども招待事業に係る意向調査に対する、本市の回答状況は。

A 市内小中学校の13校中12校は「検討中」として回答する予定。うち1校は、「前向きな方向で検討したい」と回答。残りの1校は、「参加しない」と回答する予定。各校とも、子どもにとってより良い教育活動になるように慎重に検討している。



経済産業委員会

9月6日

付託議案の審査概要

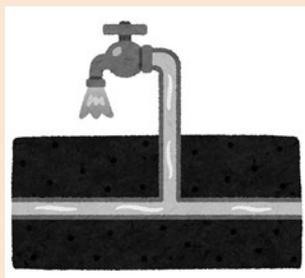
損害賠償の額を定めることについて

平成29年に川原城町の市道線上で発生した、車両接触による人身事故に関して、相手方との最終交渉日から5年が経過し、相手方の損害賠償請求権の消滅時効が成立したことを受け、本市と相手方との間で損害賠償額を定めようとするもの。



奈良県広域水道企業団の設立に関する協議について

水道事業及び水道用水供給事業の経営に関する事務並びにこれらに附帯する事務を共同処理するため、規約を定め、奈良県水道企業団を設立することについて、関係地方公共団体と協議するため、地方自治法第290条の規定により、議会の議決を求めるもの。



奈良広域水質検査センター ―組合の解散について

奈良広域水質検査センター組合を、令和7年3月31日をもって解散することについて、関係地方公共団体と協議するため、地方自治法第290条の規定により、議会の議決を求めるもの。

奈良広域水質検査センター ―組合の解散に伴う財産 処分について

解散を予定している奈良広域水質検査センター組合の財政調整基金の配分、物品の譲与並びに、退職手当支給事務負担金還付金の引継について、関係地方公共団体と協議するため、地方自治法第290条の規定により、議会の議決を求めるもの。

詳細は、

[天理市のホームページ](#)

[天理市議会](#)

[会議録の検索と閲覧](#)

よりご覧ください。



議会へのご意見をお寄せください。

市内12カ所の公民館（東部・祝徳・丹波市・前栽・井戸堂・二階堂・朝和・櫛本・柳本・式上・福住・山田）に「議会意見箱」を設置しています。議会活動に役立てるため、皆さんの声を聞かせてください。



総務財政委員会

9月9日

付託議案の審査概要

令和6年度一般会計補正予算

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億952万7千円を追加。

○歳出の主な内容

- ・低所得者支援給付金給付事業
- ・定額減税に係る調整給付金給付事業
- ・本年6月の豪雨による林地崩壊箇所の市単独治山事業
- ・自治体SDGsモデル事業としての里山の雑木等の資源化事業
- ・新グリーンセンター建設に伴う周辺地区環境整備基金事業

○歳入の主な内容

- ・市税
- ・地方特例交付金
- ・国庫支出金
- ・繰入金
- 名阪高架橋耐震補強工事に伴う天理市占用物件の除去・復旧に係る負担金を令和8年度に支出するため、また、売却予定の旧御経野共同浴場を活用し地域活性化を行う事業者に対し、令和7年度から3カ年にわたり補助金を支出するため、それぞれ債務負担行為を設定。

詳細は、

天理市のホームページ

天理市議会

会議録の検索と閲覧

よりご覧ください。

(仮称)天理市清掃管理事務所等建設工事請負契約の議決事項の一部変更について

既に議会の議決を得た(仮称)天理市清掃管理事務所等建設工事請負契約について、環境影響評価に基づく排水処理を行う装置の追加等を行う必要が生じたことに伴い、契約金額を増額するため、工事請負契約の一部を変更しようとする



職員の分限に関する条例の一部改正について

職員の人事評価や勤務実績に基づき、より適正な人事給与制度を構築する一環として、人事評価や勤務実績に基づく分限処分を可能とするため、所要の改正をしようとするもの。

その他の質問事項

Q 男性職員の育児休業の取得状況は。

A 男性育児100%の取得を目指しており、昨年度は対象者10名中6名が取得。今年度は現在まで2名中2名が取得している。

要望 誰が休んでも業務が行える体制づくりを進めてほしい。

Q 地方自治法改正により、指定地域共同活動団体制度が創設されたが、制度導入について本市の現状は。

A 指定する団体の要件を条例で定める等の必要があり、今後、制度を運用する際は、調査・研究したい。

要望 本市にとって適切な内容を検討し、進めてほしい。



令和5年度一般会計ほか 計7会計の決算認定案を審査しました

再開日の9月4日に、令和5年度一般会計決算認定案ほか、計7認定案を審査するため、8人の委員からなる決算特別委員会を設置し、委員長に鈴木議員、副委員長に西崎議員が互選されました。付託された7認定案については、9月10日、決算特別委員会を開催し、審査しました。

決算特別委員会委員

◎…委員長 ○…副委員長

◎鈴木 洋 ○西崎 圭介 東田 匡弘 大橋 基之
藤本 さゆり 鳥山 淳一 寺井 正則 石津 雅恵

(単位：千円)

会計名	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率	
一般会計	30,180,875	29,014,216	96.1%	27,463,477	91.0%	
特別会計	国民健康保険	6,534,031	6,278,819	96.1%	6,208,392	95.0%
	介護保険	6,577,558	6,310,603	95.9%	6,144,036	93.4%
	後期高齢者医療	953,610	947,387	99.3%	945,619	99.2%
	土地区画整理事業	120,308	100,473	83.5%	98,940	82.2%
	特別会計小計	14,185,507	13,637,282	96.1%	13,396,987	94.4%
合計	44,366,382	42,651,498	96.1%	40,860,464	92.1%	

会計名	収益的収支		資本的収支	
	収入	支出	収入	支出
水道事業会計	1,915,912	1,602,870	401,999	963,955
下水道事業会計	2,712,686	2,207,441	375,822	1,597,131

決算特別委員会

9月10日

詳細は、

[天理市のホームページ](#)

[天理市議会](#)

[会議録の検索と閲覧](#)

よりご覧ください。

委員から行政への主な意見・要望

- ふるさと納税について、社会の動向に注視し、戦略的に返礼品開発や広報等を行うことで、寄付額の増加につなげられるよう要望
- 市税の徴収について、新たにインターネットでの官公庁オークションを活用するなど、徴収率の向上に努められるよう要望
- 現在、(仮称) 榎本北こども園の建設工事が進められているが、他の市立保育所等についても、トイレの洋式化等、保育環境の整備に努められるよう要望
- 有害鳥獣による農作物被害防止のため、猟友会への支援を充実されるよう要望





市民のみなさんの暮らしをより良いものにするため、市に対して質問を行いました。
その主な内容をお伝えします。(7~10P)

こんなことを質問しました

※すべての質問が動画で視聴及び会議録で閲覧できます。[天理市のホームページ](#) ▶ [天理市議会](#) ▶ [議会中継](#) (動画)・[会議録の検索と閲覧](#)
二次元コードから各議員の一般質問を視聴できます。

一般質問

寺井 正則 議員

- ・「マイナ保険証」の普及と利用促進等について
- ・リチウム蓄電池等の回収について
- ・水道水の有機フッ素化合物「PFAS」汚染について

- ・地方就職学生支援事業について

鳥山 淳一 議員

- ・ほっとステーションの進捗と二学期以降、今後の方向について
- ・学校教育環境の向上と充実に

- ・読書教育推進について
- ・地域行事への参加について

今西 康世 議員

- ・人口流出について
- ・通級指導教室について
- ・ろう者(ろうあ者)の支援について
- ・独居老人の死亡と認知症について
- ・無戸籍問題について

神田 和彦 議員

- ・不妊治療への補助について
- ・教員の働き方改革について

藤本 さゆり 議員

- ・障がいのある人の心の表現
- ・「ひろがり・つながり・ささえあう」

井上 伸吾 議員

- ・天理市の防災対応について

村木 敬 議員

- ・人口減少社会への天理市の対応について
- ・公民連携について
- ・天理市民会館について
- ・天理市第6次総合計画(後期基本計画)及び「(仮)天理市デジタル田園都市構想総合戦略」について

※一般質問の要旨については、発言した議員が編集しています。



寺井 正則 議員



一問一答

「マイナ保険証」の普及と利用促進は

Q 本年12月2日に「保険証」が廃止され、「マイナ保険証」へと移行するが、利用促進に向けた取組みは。

A これまでマイナ保険証を使うメリットや登録方法、現行保険証の有効期限、保険証廃止後の対応などを広報してきた。今後もマイナ保険証の意義、重要性等についてしっかりと広報していく。(市長)

Q 本市におけるリチウム蓄電池、リチウム蓄電池使用製品などの回収の現状は。

A これまでは、電気店等に設置のリサイクルボックスで回収し、専門業者が処分していたが、令和7年2月から、市でも分別での回収を予定している。回収の際に発火の恐れがあるため、端子部分の絶縁処理が必要であることなど

を市民に広報していく。(市長)

水道水の有機フッ素化合物「PFAS」の汚染状況は

Q 本市における水道からの有機フッ素化合物「PFAS」検出状況調査の結果は。

A 豊井浄水場15ng(チノグラム)、杣之内浄水場5ngと、暫定目標値の50ngを大幅に下回っている。また、市の総配水量の約35%を占める県営水道の水は、さらに低い状況である。専用水道は法律に則り検査している。(市長)

地方就職学生支援事業は

Q 本市へのU・J・ターン支援推進のために、「地方就職学生支援事業」に取組む考えは。

A 市内の魅力ある雇用創出と合わせ、県の支援拡充の状況を見定めながら、前向きに取組みたい。(市長)





一問一答

Q ほっとステーションの進捗状況と、成果を踏まえた二期以降の方向性は。

A 8月末までに130件超の相談があった。今後は相談対応だけでなく、ほっとステーションスタッフや心理士等が学校へ行き学校・園所の先生方と良い教育現場づくりに取組んでいく。(市長)

Q 猛暑が続いているが学校体育館への空調設備の導入は。

A 体育授業が制約されるだけでなく、学校三部制による地域開放や避難所として体育館を使う局面もありえるので対策が必要。補助金を活用できるか検証しており、予算を工夫し対応したい。(市長)

Q 読書教育推進のための市図書館と学校図書室の連携は。

A これまで、市図書館では保・幼・小中・学童保育への団体貸出しや学習用図書の出し、地域への読書ボランティアの派遣を行ってきた。今後は現状の精査と、市図書館司書が学校図書室に積極的に関わるモデル校の選定及び子どもの読書活動推進のため養成した支援員が、学校図書室運営を市立図書館と共同で担うことを目指す。モデル校での活動を他校に広げ、人材育成に努め、市内の読書環境の整備を行う。(教育長)

Q 特色ある地域行事への参加について学校の取組みは。

A 柳本小は柳灯会、樺本小ははにわ祭・灯火会に参加。年間計画の中で授業として学び、主体的な地域行事参加へと繋がる大切な事と考え、みんなの学校プロジェクト及び学校三部制により、子どもたちの地域活動への参加の広がりへと創出を進めたい。(教育長)



一問一答

Q 本市の人口はピーク時から約1万人減少し、年間約3千人が転出している。経済的要因や雇用機会の欠如もあるがこの状況についての分析は。

A 転出事由は就職・転職が一番多く、市内での雇用創出のため、産業立地・企業誘致を計画的に推進したい。(市長)

Q 通級指導の役割や方法は。また、教室が設置されていない学校についての対応は。

A 児童生徒が持つ困難を改善・克服するため個々に応じた指導や支援を行う。また、各校の実態を踏まえて柔軟な人員配置を進める。(教育長)

Q 夜間救急や緊急時における、ろうの方への支援体制は。

A 電話リレーサービスやネット119緊急通報システム

等の24時間対応サービスがあり、聴覚・言語障害者の方に周知していく。(市長)

Q 今年4月、政府は孤独・孤立対策推進法を施行し、9月には認知症基本法に基づく基本計画をまとめたがこれらに対する本市の考えや対応は。

A 見守り等を行い、孤立状態を解消していく。また、若年性認知症の方や家族だけが悩みを深めないように相談しやすい環境をつくる。(市長)

Q 本市における無戸籍者への対応状況は。また、マイナンバーカードは取得できるか。

A 市民課で情報集約し事務局の相談窓口へつなぐ。マイナンバーカードは住民票の記載ができれば取得可能。(市長)





神田 和彦 議員



一問一答

不妊治療への補助について

Q 不妊治療に対する県の補助制度が令和7年度より変更されるが、それに伴う市の負担額などを教えてください。

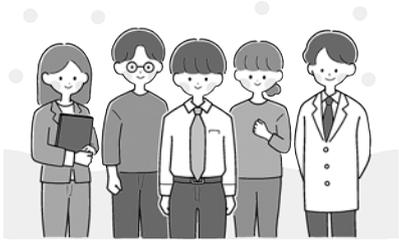
A 制度の拡充により、市の負担は一人当たり最大12万5千円の増額が想定される。

どれだけの方が生殖補助医療を活用するかで、数百万円単位で増加することも考えられる。少子化が進み、不妊治療を経験されて出産される方の割合も高まっており、県と連携し、できる限りのことをしなければならぬと考えている。

教員業務支援員について

Q 教員業務支援員の採用により、先生方の働き方の変化や現場の声はどういったものがありますか。

A 現在、福住小中学校を除く全ての小中学校において、24名が在籍している。本事業だ



けで、教員の働き方改革を根本から行うことはできるとは思っていない。本市ではほつとステーションを立ち上げ、これまで教員だけで対応していた相談等をチームで対応することにより、教員の負担軽減を行う取組みを全国に先駆けて行っている。一学期において市内小中学校13校の内、11校の時間外勤務が軽減された。臨床発達等の専門家や、作業療法士である大学の先生をスタッフとして学校現場にも出向いて頂き、教員の子どもに関する理解を深め対応すること、時間の余裕及び精神的な安心を高め、教育という仕事に希望が持てる教員の働き方を、市として追求している。

(教育長)



藤本 さゆり 議員



一問一答

障がいのある人の心の表現、広がり、つながり、支え合う

Q 障害者権利条約における障害者の文化芸術活動についての考えは。

A 障害への理解促進も含めて、共生社会を目指す上で極めて重要と考える。(市長)

Q 障がい者の文化芸術活動について、日本は先進的な取り組みをしており、国連からも評価されているが、本市の取り組みと現状は。

A 奈良県障害者作品展への作品募集や、出展申し込み受付、搬入支援をしていく。また、平成29年の国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭において、本市も様々な活動を行っており、パラアートを積極的に進める考えから、市内ギャラリーを中心に、ダンマチや文化センターで積極的に展示会を行って頂いた。平成30年からは障害者の表現活動を



支援する団体にもご協力いただいており、市としても引き続きサポートしたい。(市長)

Q 障害のある方の展示会は本市においてほとんど開催されていないように思う。作品は見る人がいて初めて完成すると言われる。表現活動を一部の優れた作家の活動ではなく、全ての人にとっての活動と考え自己表現と自己実現を支えるべき。天理のみんなの表現活動と、今後の文化芸術への取組みは。

A 今年12月の障害者週間に合わせ、芸術作品の展示希望を募って、天理駅の南団体待合所で作品展を開催したい。また、この芸術展を契機に市内の様々な皆さんの素晴らしい作品を共有できる機会を一緒につくりたい。(市長)



一問一答

天理市の防災対応について

Q ①現在の本市における備蓄食糧・生活物資の在庫量と保管場所は。②マンホールトイレの設置状況について。

A ①アルファ米7200食分、水5400リットル分を中心に、トイレ処理セット・紙おむつ・女性用衛生用品を学校・避難所・備蓄倉庫に分散して保管しているが、各ご家庭での備蓄を啓発している。②小学校の避難所を中心に配備計画を進め、令和2年度に計36台を配備済。トイレカーの整備を進めており、発注に向け作業中である。(市長)

Q 現在の避難・防災マニュアルの更新について。

A 能登半島地震の状況を受け、全庁的に初動体制を改めて整理中。また自主防災組織の皆様の参加を得て、実践的な避難所開設の訓練や説明の機会を持ちたい。(市長)

Q 南海トラフ地震等の大災害を想定した市民への啓発活動、啓発方法について。

A 現在は市の総合防災マップ、地震ハザードマップを市ホームページに加えて「町から町へ」といった紙媒体での周知方法が主になっている。内閣府をはじめ国の各省庁やNHK、人と防災未来センター等の専門機関も多数の動画を作成しており、市のホームページで共有できるように検討していく。また他地域の先進的に取組まれている様子も参考にしつつ、しっかり防災・減災・避難活動などの対策を備えていきたい。

また消防庁の防災意識向上プロジェクトを活用し、自主防災組織の研修会を行う予定。(市長)



一括質問

公民連携について

Q 公民連携により学校に民間事業者が営利目的で参入することにならないか。

A 子育て・多世代交流を目的に学校関係者の裾野を広げるが、目的から外れた営利中心の利用は認めない。(市長)

天理市民会館について

Q 天理市民会館のこれからについて。

A 構造体の耐用年数は、あと69年ある。設備の改修には数億円の投資が必要で、費用の工面を考慮中。これまで以上に有効活用して頂くため、市民と議論をしたい。(市長)

天理市第6次総合計画について及び(仮称)天理市デジタル田園都市構想総合戦略について

Q 障害をお持ちの方の地域移行に伴う生活支援について。

A 施設から地域への移行希望者には関係者と調整を取り

生活支援を進めたい。(市長)

Q 経済的貧困による少子化への対策として、子育ての経済的支援の取組みについて。

A 非常に重要な課題である。経費について、行政の効率化、充実した暮らしの持続可能性のバランスを勘案して議会とも議論していきたい。(市長)

Q 高齢者の介護保険・医療保険の経済的負担の軽減策について。

A 国全体の制度設計の中で、天理市として軽減出来るところは対応していきたい。(市長)

Q 戦争遺跡、戦争資料の収集・調査・保存・研究・公開が必要であるが、お考えは。

A 天理市が戦争の一部であったことの継承は大切であり、保存活用について地権者と話し合いを進めたい。(市長)





こんなことが決まりました

全員賛成で決定した議案

- 報告**
 - 出資法人の経営状況の報告について
 - 令和5年度決算に基づく天理市健全化判断比率及び資金不足比率の報告について
- 承認案**
 - 専決処分承認を求めることについて
- 諮問案**
 - 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
- 議案**
 - 令和6年度天理市一般会計補正予算（第6号）
 - 令和6年度天理市介護保険特別会計補正予算（第1号）
 - 天理市立こども園条例の一部改正について
 - 天理市ひとり親家庭等医療費助成条例の一部改正について
 - 天理市国民健康保険条例の一部改正について
 - 損害賠償の額を定めることについて
 - （仮称）天理市清掃管理事務所等建設工事請負契約の議決事項の一部変更について
 - 奈良県後期高齢者医療広域連合規約の変更について
 - 令和6年度天理市一般会計補正予算（第7号）（追加議案）
- 認定案**
 - 令和5年度天理市一般会計決算認定について
 - 令和5年度天理市国民健康保険特別会計決算認定について
 - 令和5年度天理市介護保険特別会計決算認定について
 - 令和5年度天理市後期高齢者医療特別会計決算認定について
 - 令和5年度天理市土地区画整理事業特別会計決算認定について
 - 令和5年度天理市水道事業会計決算認定について
 - 令和5年度天理市下水道事業会計決算認定について

意見が分かれた議案

- 議案**
 - 議案第54号 職員の分限に関する条例の一部改正について
 - 議案第61号 奈良県広域水道企業団の設立に関する協議について
 - 議案第62号 奈良広域水質検査センター組合規約の変更について
 - 議案第63号 奈良広域水質検査センター組合の解散について
 - 議案第64号 奈良広域水質検査センター組合の解散に伴う財産処分について

会派	清風会						令和の会					無会派			結果		
	鈴木洋	鳥山淳一	東田匡弘	榎堀秀樹	大橋基之	西崎圭介	内田智之	石津雅恵	市本貴志	山田哲生	藤本さゆり	今西康世	寺井正則	神田和彦		村木敬	井上伸吾
議案第54号	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	可決
議案第61号	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	可決
議案第62号	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	可決
議案第63号	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	可決
議案第64号	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	可決

賛成…○ 反対…×

※議長は表決に加わりません。

(令和6年9月19日の会派構成)

※反対討論の内容については、ホームページから会議録をご覧ください。 [天理市のホームページ](#) ▶ [天理市議会](#) ▶ [会議録の検索と閲覧](#)

会派の紹介

清風会

- ◎鈴木 洋 ○鳥山 淳一 東田 匡弘 榎堀 秀樹
- 大橋 基之 西崎 圭介 内田 智之 石津 雅恵
- 井上 伸吾 市本 貴志

令和の会

- ◎山田 哲生 ○藤本さゆり 今西 康世

◎…幹事長 ○…副幹事長

無会派

- 寺井 正則 神田 和彦 村木 敬

(令和6年9月24日現在)

令和6年第4回天理市議会定例会 本会議・委員会日程

- 12月2日(月)
9時30分 議会運営委員会
11時00分 本会議開会
- 12月4日(水)
9時30分 議会運営委員会
11時00分 本会議再開
- 12月5日(木) 9時30分 文教厚生委員会
- 12月9日(月) 9時30分 経済産業委員会
- 12月10日(火) 9時30分 総務財政委員会
- 12月12日(木)
9時00分 議会運営委員会
10時00分 本会議再開 ※一般質問
- 12月13日(金)
10時00分 本会議再開 ※一般質問
- 12月17日(火)
9時30分 議会運営委員会
11時00分 本会議再開

12月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
	本会議 11:00		本会議 11:00	文教 9:30		
8	9	10	11	12	13	14
	経済 9:30	総務 9:30		本会議 10:00	本会議 10:00	
15	16	17	18	19	20	21
		本会議 11:00	(会期)			
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

※会 期= 12月18日(水)までの17日間

議会中継をご覧いただけます

本会議のライブ中継及び録画中継を、
パソコンやスマートフォンからご覧いただけます。

天理市ホームページから

[天理市議会](#) ▶ [議会中継](#) とお進みいただく
か、右のQRコードからご覧ください。



議会広報編集委員会

- | | | | |
|-----|---------|------|---------|
| 委員長 | 東 田 匡 弘 | 副委員長 | 鳥 山 淳 一 |
| 委員 | 内 田 智 之 | 委員 | 神 田 和 彦 |
| 委員 | 山 田 哲 生 | 委員 | 市 本 貴 志 |